



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
東新部部長主題
クラブ会長主題

「言葉より行動を」 (Talk less, Do more)
「未来を始めよう、今すぐに」 (Start Future Now)
「誇りと喜びを持って」 (With Pride and Pleasure)
「原点を見つめ、充実、飛躍、そして楽しもう！」
「いつも青春、今できることをやろう」

Isaac Palathinkal (インド)
岡野 泰和 (大阪土佐堀)
田中 博之 (東京)
太田 勝人 (東京世田谷)
岩崎 弘 (東京世田谷)

Stay young in mind, act now

会長 岩崎 弘

2015年5月会報

会計 小原 武夫

書記 石井 俊二

強調テーマ

直前会長 太田 勝人

* E F / J E F *

担当主事 山梨 雄一

↑今月の聖句

主の命令はまっすぐで、心に喜びを与え
主の戒めは清らかで、目に光を与える。

Reverence for the LORD is good;

It will continue forever.

旧約聖書 詩篇 19 編 9 節

その戒めとは、神の子イエス・キリストの名を信じ、
この方がわたしたちに命じられたように、
互いに愛し合うことです。

What he commands is that we believe in his Son

Jesus Christ and love one another, just as

Christ commanded us.

新約聖書 ヨハネの手紙 (1) 3 章 23 節

(小川選)

プログラム

- | | |
|-------------------|---------|
| 司会 | 竹本 良一 君 |
| 1. 開会点鐘 | 岩崎 弘 会長 |
| 2. ワイズソング&ワイズの信条 | 一 同 |
| 3. 今月の聖句朗読と祈祷 | 小川 圭一 君 |
| 4. ゲスト&ビジター紹介 | 岩崎 弘 会長 |
| 5. 食前の祈り | 富田 針次 君 |
| 6. 会 食 | |
| 7. 卓話 「俊二くんの北欧紀行」 | |
| 卓話者 | 石井 俊二 君 |
| 8. ハッピーバースディ | |
| 9. 結婚記念日 | な し |
| 10. ニコニコ献金 | |
| 11. 諸報告 | |
| 12. 閉会点鐘 | 岩崎 弘 会長 |

※ 5月例会プログラム

と き 5月15日 (金) 18:30~20:30

ところ 東京YMCA南センター 3階

電話 03-3420-5361

3 月 の デ ー タ	会員在籍	13名	例会出席者	4/17	4月のBF	ニコニコファンド
	出席率	85%	会 員	11名	切手	0g
			メネット	2名	現金	0円
			メイキャップ	0名	累計切手	0g
			ゲスト	2名		
			ビジター	2名		
			合 計	17名		
	第2例会	4/24日 (金)	すずらん会参加者	4/24日 (金)	東京世田谷ワイズメンズクラブは	4月 10,431円
		(9名出席)	ゲスト	52名	2014年9月30日 社団法人日本	年度計 82,015円
	岩崎、石井、太田、小川、		スタッフ	9名	キリスト教海外医療協力会に年会費	
	小原、川嶋、竹本、張替、		合 計	61名	5千円を納入し継続しました。	JOCs累計
	山梨、					使用済み切手と併せて
						円
						注: JOCs 献金記録の掲載
						すずらん会やコミュニティコ
						ンサートではかねてよりJOCsへ
						の応援を行っている。
						使用済み切手とワンコインの
						献金など。

※ 本日のメインプログラム

今月はメンバーの石井俊二ワイズに“北欧紀行”と題してお話しをさせて頂きます。

在職時にスウェーデンに駐在して、一般の旅行では見て歩くことのないようなところを体験してきたということで、今回はお話ししてくれるということ、どんな話を聞かせてくれるのか楽しみです。

※ 第1例会報告

4/17(金)の第1例会には、ゲスト2名、ビジター2名、をお迎えして、会員とメネット13名、合計17名の参加を得て開催いたしました。



卓話者は星野弥生さんで、「福島の子どもたちとともに・世田谷の会」代表を勤められると共に、世田谷区の各種ボランティア活動を熱心に、かつ精力的に実行されている方です。

3. 11のあと、福島のお子さんとその保護者を毎回50人余を大型バスにて世田谷区の施設(砧公園の前にある富士見荘など)にお招きして お子さんを思う存分屋外で楽しく遊んでもらう活動をされてきました。その話に参加者全員引き込まれていき、時間の経つのを忘れてしまうほどでした。



福島の置かれた環境を考えると、素敵な取り組みであり、何よりも世田谷区を「共催」としてバックアップしてもらえるようにした星野さんとその仲間の熱意に心打たれました。

参加されたお子さんがすくすくと成長されていきますように、またその事にワイズの願いがあると思います。星野さん、有り難うございました。

(太田 記)

※ 福島の子どもたちとともに・世田谷の会 代表 星野弥生さん

福島原発で作られた電気を使って生活してきた東京に暮らす私たちが、原発事故という人災によって謂れのない被害を受けてしまった福島の子どもたちに対して何ができるだろうか。その問いに向き合っ、生み出されたアイデアが「ふくしまっ子リフレッシュ in 世田谷」でした。

外で遊ぶことで成長していく権利を当然持っているはずの子どもたちが、放射能汚染によってそれを奪われてしまっている現実に対し、私たちにできるせいぜいのこととして、世田谷で思いっきり外遊びを楽しんでもらおう、と思ったのです。2012年春から始まった「保養」プログラムは、今年の春で10回目となりました。世田谷区も全面的に後押しをし、区民がカンパやボランティアにと持てる力を発揮し、さまざまな形の協力によって続けることができています。原発事故はまだ収束とは程遠い状況。

福島の子どもや親たちにほんのわずかでも「ホッと」できる時間を過ごしてもらいたい、そしてずっと福島とつながっていきたく願っています。

※ 第2例会報告

4/24 (金) 岩崎、太田、張替、小原、小川、川嶋、竹本、山梨、石井さんの9名が出席し開催した。

今回は陪席した方もなく久しぶり世田谷クラブのメンバーだけの例会だった。

1. 報告事項

- ① 太田さんから4/11～12に行われた第3回東日本区役員会の報告がなされた。
内容としては
 - ・次期理事、16/17年度理事、17/18年度理事の決定
 - ・来季の東日本大会のホストクラブの決定
 - ・16/17年度の国際会長、15/18年度の国際会長および16/18年度のアジア地区会長の決定
 - ・BF フルグランド代表の決定
 - ・東山荘100年募金：JEFより1000万円寄付
 - ・東新部「銀座クラブ」の解散
 - ・新クラブ「石巻地区クラブ」設立の動き
 - ・東新部会員数以上が報告された。

- ② 4/18の東新部第3回部評議会の報告
世田谷クラブから岩崎、竹本、石井さんが出席
- ③ 5月の第2例会の卓話
テーマは石井の「北欧紀行」に決定

2. 協議事項

- ① 6月期末の例会の企画を打合せ
メンバー各自の今期の評価と来季の抱負を語る。
場所は南センター以外の外部で食事会を兼ねて実施予定。

(石井 記)

※ 第3回東日本区役員会に参加して

さる4/11(土)、12(日)と2日間東京YMCA東陽町センターにて開催された役員会に参加して参りました。
田中理事、渡辺次期理事はじめ45名の方々が出席して各種の報告、議案審議を行いました。

主な点をご報告いたします；

1. 次年度の次期理事に利根川恵子さん(川越クラブ)、次年度の次次期理事に「栗本治郎さん(熱海クラブ)」が選任されました。
2. 第19回東日本区大会は長野で開催され、長野クラブがホストクラブとして実行されます。
第20回の大会は川越にて開催され、川越クラブがホ

ストクラブとして実行される事が決まりました。

3. 区の財政運営スリム化の為に、渡辺次期理事が区事務所の所長として兼務される事が決まりました。
4. 東新部の部長として議案提出して「銀座クラブが2015年6月30日付にて解散する」ことが決まりました。
5. 東山荘100年募金として、JEF資金より1千万円を献金することを決めました。
6. その他、次期予算、次期活動方針等々審議の上、決定して2日間の日程を終えました。
辻組織・文献委員長はじめ、次期会員増強事業主任の池田直文さん(熱海クラブ)など活発な意見表明もあって、活発な役員会となり、私も東新部の活動報告を行って、出身母体である世田谷クラブの名を高める努力をして参りました。
常日頃のご支援に感謝申し上げます。(太田 記)

※ 第3回東新部評議会に参加して

私は仕事柄20代の若者と会話する機会が多いのですが、彼らに美しい南国の写真を見せると「ゲキ・ヤベェ〜！」という言葉が返ってきます。おそらく我々の世代には通訳が必要でしょうが『凄く感激する！』という意味の現代若者用語だそうです。

ワイズメンズクラブの目的の第一はYMCAのためのサービスクラブ云々とありますように、この次代を担う「ヤベェ〜！」世代を育て守るワイズの尊い使命は、『あなたがたの中でいちばん偉い人は、いちばん若い者のようになり、上に立つ人は、仕える者のようになりなさい。』という聖句(ルカ22:26)に記されたとおりに思います。

さて、さる4/18(土)に東新部第3回評議会(於：AYC会議室)に世田谷クラブから太田部長、岩崎会長、寺門さん、張替さん、石井さんら諸兄方と共に出席させていただきました。

先輩ワイズの皆さんが寸暇を割いて周到な準備にあられたと伺い、この会に臨まれる皆様の真剣さ、熱心さを体感することができ、この貴重な機会を与えられたことを感謝しております。

評議会の各議案・議事内容につきましては、なにぶん43ページにも亘る膨大なレジュメに書かれているクラブ用語の意味も満足に分からぬ身ゆえ割愛させていただきますが、各クラブの陣容、予算規模等を概ね把握することができ、たいへん有益な会合でした。

週末の繁多な折にもかかわらず遠方を含む各クラブの

代表が万障繰り合わせて出席され短時間（13～17時）の間に、数多の発表や討議事項を要領良く進行される様には敬服いたしました。

一方、諸報告には再生・再出発・再建という類の言葉も散見されますが、願わくはクラブの発展こそが「ヤベェ～！」世代を支え、やがては支えられる我々とともに相互扶助の精神が発揮されるものと思います。

一度限りの参加では役員のお顔とお名前すら一致しない状況ではありますが、ともあれ世田谷クラブが運営の中心として活躍されておられるお姿を拝見し、私も未熟ながら皆様方に倣い奉仕の実践を学び取らせていただきます決意を新たに致しました。

（竹本 記）

※ 会長通信 1505

桜の季節はあっというまに終わり、このところの陽気は北海道、東北地方で夏日を記録して早くも初夏を感じさせるこの頃です。

ヒマラヤの麓、ネパールでの大地震は改めて自然災害の怖さを痛感せずにはおられません。このようなとき、私達はなにができるのかをいつも考えてしまいます。一日も早く復興されることをいのるばかりです。

私達の身近では、統一地方選挙も終わり、選ばれた人達がどのような政治をしてくださるのか見守っていきましょう。

（岩崎 記）



今後の卓話予告

6月：期末に当り「評価」と今後の抱負を語る月に

今後のスケジュール

5/8（金）下北沢すずらん会

5/15（金）第1例会

5/20（水）ボラセン歌の広場、三茶

5/22（金）YMCAすずらん会

第2例会

5/23（土）東京YMCA主催

午前—「在京クラブ会長会」

午後—「会員大会」

5/23,24 ユース オープンフォーラム Y

代々木オリンピックセンターにて

5/23（土）第8回 戦争経験を聴く会・語る会

下北沢「東京都民教会」にて

5/30（土）東新部新旧役員引継ぎ会

東陽町Y 1階「多目的室」

6/5（金）第4回東日本区役員会

6/ 6,7 東日本区厚木大会

6/13,14 西日本区大阪大会

（ハイアットリージェンシー、大阪）

※ YMCA NEWS

4月1日 3法人合同の職員就業礼拝が行われ、新入職員の紹介や各法人の年度方針などの説明がなされた。4

月9日（木）第24回チャリティーゴルフ大会が千葉・総成カントリークラブにて行われ、24グループ88名の方々が参加をされた。益金については、障害のある子ども達のプログラムなどにも用いられる予定である。南センターでは ASCA クラス（発達障がい児支援プログラム）などに支援を頂いている。

南センターの新年度は、定例野外活動など継続手続きが予測よりもやや少なく、厳しいスタートとなるが、今後、広報力などを強化し、会員増強も含めて、邁進していければと思います。

<南センタースケジュール>

5月1日（金）～3日（日） 東京YMCA キャンプ

Dir トレーニング（山中湖センター）

5月 6日（水） スキーキャンプ思い出会・報告会

（チャレンジスキーキャンプ）

5月12日（火）サマーキャンプリーダー

キックオフミーティング（山手センター）

5月29日（金）～31日（日）東京YMCA プレキャンプ

6月 2日（火）サマーキャンプ申込開始

（登録者・会員とその家族）

6月 3日（木）サマーキャンプ申込開始（一般）

6月11日（木）～13日（土）全国YMCADir 研修会

（高尾の森わくわくビレッジ）